

岐阜市環境トピックス

トピックス 1 環境に関する計画を改定

トピックス 2 プラスチック製容器包装の分別収集を開始

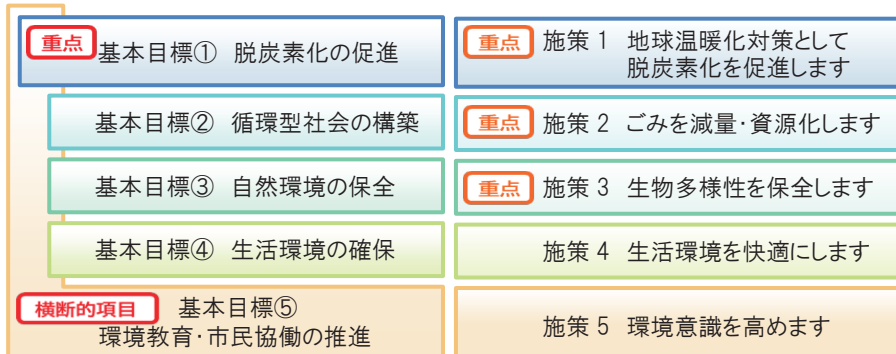
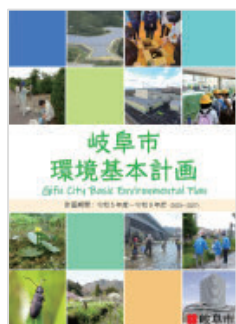
環境に関する計画を改定

令和4年度は、「岐阜市環境基本計画」に加えて、環境の各分野の個別計画である「地球温暖化対策実行計画」や「ごみ減量・資源化指針」、「岐阜市版レッドデータブック・ブルーデータブック」及び「生物多様性アクションプラン」の改定を行いました。

岐阜市環境基本計画

令和5年3月に、第5次となる改定を行った「岐阜市環境基本計画」は、岐阜市環境基本条例に掲げる基本理念や基本原則に基づき、本市の中長期的な環境ビジョンとなる計画です。

目指すべき環境都市像である「環境と調和する、人にやさしい都市岐阜」の実現に向けて、5つの基本目標を設定し、中でも、「脱炭素化の促進」を重点に、「環境教育・市民協働の推進」をすべての目標に関連する横断的項目に位置付け、対応する5つの施策を推進していきます。

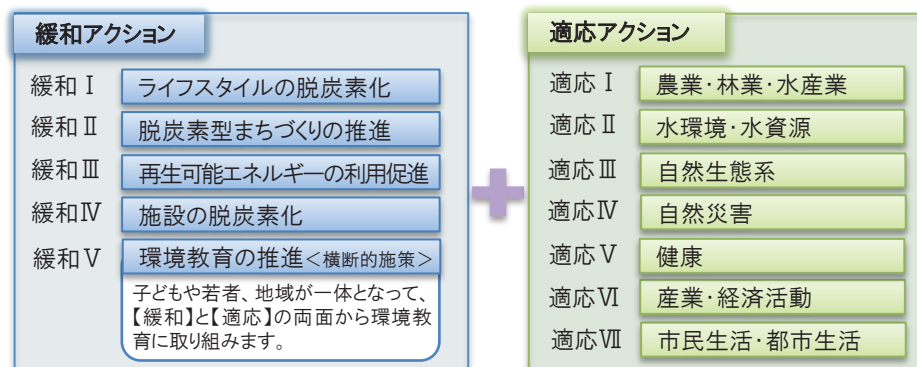
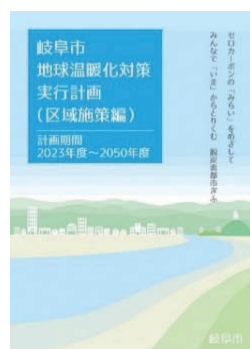


環境基本計画の体系

岐阜市地球温暖化対策実行計画

令和5年3月に改定した「岐阜市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」及び「気候変動適応法」に基づき、本市の地球温暖化対策のマスタープランとなるものです。

「ゼロカーボンの「みらい」をめざして みんなで「いま」からとりくむ 脱炭素都市ぎふ」を将来都市像とし、市域の温室効果ガス排出量を、「2030年度までに基準年度(2013年度)比46%削減」、「2050年度までに実質ゼロ」を目標としています。温室効果ガスの排出量を削減する「緩和」の取り組みと、気候変動の影響を防止・軽減する「適応」の取り組みを、両立して推進していきます。



地球温暖化対策実行計画の体系

担当：環境政策課、脱炭素社会推進課

ごみ減量・資源化指針

令和4年7月に改定した「ごみ減量・資源化指針」は、本市のごみの減量や資源化の施策を取りまとめた計画です。

ごみ焼却量を令和7年度までに10万t以下に減らすことを目標として、3つの基本方針と6つの基本施策、具体的な取り組みを示す6つの作戦を掲げています。また、作戦の推進には、市民、事業者、本市が一体となって取り組むことが大切であることから、「ごみ1/3減量大作戦」を合言葉として市民運動を強力に展開していきます。



基本方針 1	ごみの発生を抑制する仕組みをつくる <ul style="list-style-type: none"> ● 基本施策 1 毎日の生活の中でごみ減量意識を習慣化する ● 基本施策 2 ごみ排出量に応じた負担を公平にする 	ごみ1/3減量大作戦市民運動を展開 <ul style="list-style-type: none"> 作戦 1 多様な資源ごみ回収を促進する 作戦 2 紙ごみを減らす 作戦 3 生ごみを減らす 作戦 4 プラスチックごみを減らす 作戦 5 事業系ごみを減らす 作戦 6 ごみ処理有料化制度の導入を検討する
基本方針 2	ごみの中の資源を循環し、再利用する <ul style="list-style-type: none"> ● 基本施策 3 再利用できる資源をごみの中から抜き出す ● 基本施策 4 温暖化対策に向け、ごみの減量の取り組みを進める 	
基本方針 3	地域の絆の中で、ごみ減量を進める <ul style="list-style-type: none"> ● 基本施策 5 生活様式にあわせた資源分別の機会をつくる ● 基本施策 6 ごみ減量の情報を共有できる仕組みをつくる 	

ごみ減量・資源化指針の体系

岐阜市版レッドデータブック・ブルーデータブック 2023 及び 岐阜市生物多様性アクションプラン

令和5年3月に作成した“岐阜市の注目すべき生きものたち”「岐阜市版レッドデータブック・ブルーデータブック2023」は、平成27年に作成した「岐阜市版レッドリスト・ブルーリスト」を改訂したものです。

生物多様性の保全を目的として、令和元年度から令和3年度までに実施した自然情報調査を踏まえ、市内の5,809種の動植物のうち、市内の絶滅が危惧される生物420種をレッドリストに、人為的影響で侵入した生物276種をブルーリストに選定しました。



分類群		植物	哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	昆虫類	貝類	甲殻類	計
レッドリスト 掲載種	2023年度版 (2015年度版)	268 (309)	10 (10)	24 (22)	6 (6)	11 (11)	27 (36)	28 (25)	42 (42)	4 (4)	420 (465)
ブルーリスト 掲載種	2023年度版 (2015年度版)	166 (200)	8 (5)	4 (3)	9 (2)	1 (1)	19 (15)	44 (40)	23 (18)	2 (1)	276 (285)

あわせて、自然環境保全の分野別個別計画である「岐阜市生物多様性プラン」の具体的な実施計画である「岐阜市生物多様性アクションプラン」を改定しました。

第3期となるアクションプランでは、「担い手づくり」を主な目標とし、生物多様性の保全を推進するとともに、環境教育や市民への周知を強化していきます。

第1期 (2017~2019) 「土台づくり」	第2期 (2020~2022) 「つながりの拡充・整備」	第3期 (2023~2025) 「担い手づくり」
----------------------------	---------------------------------	-----------------------------



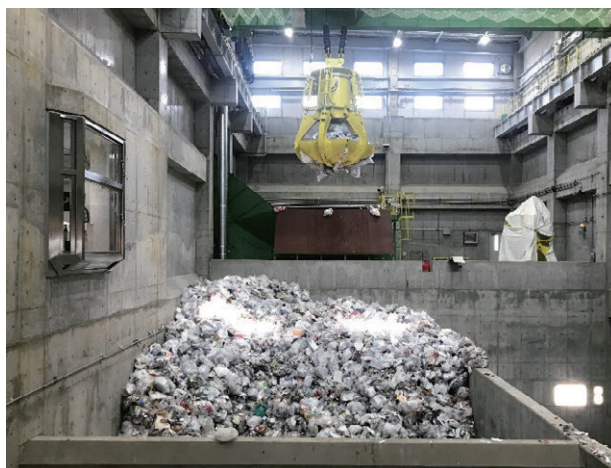
担当: 資源循環課、環境保全課

プラスチック製容器包装の分別収集を開始

令和4年4月から、岐阜市全域で一般家庭を対象としたプラスチック製容器包装の分別収集が始まりました。週1回、各地域の家庭からごみステーションに出されたものを収集します。

令和4年度の1年間で収集した量は約4,800tで、想定を上回る量となりました。これまでは普通ごみとして出されていたため、プラスチック製容器包装の分別収集が始まったことで、普通ごみの収集量は、約75,790t（令和3年度）から約66,400t（令和4年度）となり、約12%も減少しました。

収集されたプラスチック製容器包装は、令和4年4月に稼働した岐阜市リサイクルセンターに運ばれ、選別・梱包した後、再商品化工場へ引き渡し、運搬用のパレットなどのリサイクル製品として再商品化されます。



また、令和4年度は、市内の小中学生をはじめ、多くの市民や関係者がリサイクルセンターに見学に訪れました。実際に作業の様子を間近で見学することができるほか、処理過程で取り出された不適物や圧縮成型品、リサイクル品の展示を見たり、ごみの分別をゲームで楽しく学んだりすることができ、環境教育の場としても活用されています。



担当：環境一課、リサイクルセンター